



広島東南ロータリークラブ
週報2021年3月22日 (第2794回例会)

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894
会長 米川 晃 幹事 胡 定晃
3月は「水と衛生月間」です。
3月ロータリーレート 1ドル=106円



本日の例会

スケジュール

12:30 点 鐘
ロータリーソング「手に手つないで」
来客紹介 (親睦委員会)
12:40 会長時間 (米川会長)
幹事報告 (胡幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席担当)
・その他
同好会報告
S.A.A.
13:00 点 鐘

会長時間

○第61回 米山功労クラブ (クラブ表彰)
～米山功労クラブとは～
クラブの特別寄付の累計が100万円に達した
とき、米山功労クラブとして感謝状が贈られる。
(第2回目以降は100万円ごとに感謝状の贈呈)

幹事報告

○例会終了後、次年度第1回クラブアッセンブリー開催

次回例会 (3月29日)

時間短縮して開催 (プログラムはありません)
例会時間 12:30～13:00

お知らせ



藤田洋一会員ご退会(3/31付)
ご挨拶文は下記に掲載しております。



第2回米山功労者マルチプル 表彰
中脇令子会員、佐々木 誠会員、守下康弘会員

3月15日 累計1,075,000円 (今回92,000円) ニコニコ箱

○藤田洋一: 38年間勤めた伊藤忠商事を3月31日付で定年退職する事となり、ロータリークラブも後任に引き継ぎ、私は退会することとなりました。残る二回の例会の出席が叶わず、本日が最後の例会出席となります。この4年間、クラブへの貢献は僅かでしたが、色々貴重な経験をさせて頂きました。本当に有難うございました。後任の広島着任は4月の終わりになりますが、私にしてくれたのと同様に、どうか面倒を見てやってください。私はご縁を頂戴し、引き続き広島に住む事になりましたので、またどこかでお会いする事もあると期待しています。広島東南ロータリークラブの益々のご発展を祈念致します。(10口)

○江角 優: 3/5妻の誕生日に素敵なお花を有難うございました。大変喜んでおります。(1口)

○谷井 智: 妻の誕生日にお花を有難うございます。(1口)

～今日は何の日～

○3/15は靴の記念日。1870(明治3)年のこの日、日本初の西洋靴の工場「伊勢勝造靴場」を開設。輸入された軍靴が大き過ぎた為、日本人の足に合う靴を作る為に日本靴連盟が1932(昭和7)年に制定しました。大井克元(1口)

○3/14はホワイトデー。東南ロータリークラブは女性の会員がとても多いクラブです。そんな女性会員の皆さま、事務局の高谷さんへの日頃の感謝を込めて。男性会員より(1口×79名)※会費徴収

今後の予定

○地区大会 (ホスト: 防府RC)
と き 5月16日 (日) 13:00～17:15
と ころ 防府市公会堂 (本年度はWeb参加もあり)

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



今井 廣志

今、思うこと

本年度雑誌担当ライターを拝命させていただきます。今般のコロナ禍の中、非常事態宣言が一部地区では解除とまでは時間を有しますが皆さまおかわりはありませんでしょうか。

今月のロータリーの友を読んで寄稿させていただきます。3月11日で東日本大震災から丸10年の年月が経ちます。今から10年前の激甚災害、大変痛ましい出来事でありました。しかし、10年の歳月が経ち、現在は昨年度からの新型コロナウイルス影響で何か、10年前の出来事が薄らぐのではないかと危惧しています。

私も運送業の仕事をしている関係で発生時より、仮設住宅関連の資材、救援物資、また福島の大東電力原子炉の被災現場等へ向いての除染処理容器、機材等の運送で日々、九州～東北間で数えきれない車両を投入し、被災にされた方々の元通りの生活に向け、邁進しました。当時は、静岡県から関東方面へ向いては、燃料の給油箇所及び給油量も制限があり、日本海ルート北陸～上越～東北ルートと東海道～関東～東北ルート大きく分け2ルートで車両を動かし燃料確保に努め、また現地にはドラム缶に燃料を積んで被災地へ届けることもありました。しかし、10年経過してもテレビ等放映が度々されるエリアにおいては、復興したように映っていますが、少し離れた箇所においては未だ、完全復興までは、時間を要する場所が多々あるように思えます。

日本は自然災害が多く、阪神大震災・東日本大震災・西日本豪雨災害・九州北部地区豪雨災害 熊本地震・熊本南部地区豪雨災害とここ近年においても多数の災害事案がある度に心を痛め、しかしわれわれに出来る事は何かを強く思います。私においては職業柄、1日も早く被災された方々が復興出来るよう物資の輸送体制の構築に走りがちですが、被災者の方々のケアを何か同時に出来ないかなと常に考えます。物資を届ける乗務員たちは、逆に被災者の方々のいつもありがたうの言葉で勇気付けられ被災者の方々は元の生活に戻れるよう、我々の輸送する物資で仲間意識で繋がるのかなど災害が発生する度、何か出来ているのかなと乗務員たちとも会話する事があります。ロータリーでもあります手に手をつないで未来への希望へ向けてのきっかけになれる人材になれるようこれからも努力する事が必要といつも思います。

最後に、つぶやきですが、今年の4月1日付け入社で仙台の自動車整備大学卒業生を2名弊社に整備士として入社させる予定であります。仙台から約1300km離れた広島へ来てくれる事に感謝し、大震災や豪雨災害の事をお互い忘れる事なく、未来へ向け希望が届けられるよう日々努力する事を念じ、締めとさせていただきます。



山仲 巖

51Pパズルdeロータリーに挑戦しました。数独(SUDOKU)でしたが、回答をWebで応募すればなんと、毎月5人にロータリーの友 ロゴ入り日本けん玉協会公認 “競技用けん玉”がもらえるとのこと。この“けん玉協会公認”の競技用けん玉は、広島は廿日市産なのかな？なんてことを想像しながら、SUDOKUを解いてみました。これが結構難しい。最近ではコロナで海外出張もかれこれ、一年半以上も行っていないのですが、海外出張の際によく、空港の本屋さんで立ち読みなどをしながら、時間をつぶしていたものでした。その時に、海外の本屋さんのパズル本として“SUDOKU”なる本がどんな国に行っても売っていたことを思い出しました。日本語がそのまま海外でも通用する言葉になっているくらい、SUDOKUは日本発信なんだなと思ったことを思い出しながら、SUDOKUを解いていると、気が散ってなかなか最後の解答にたどり着きません。けん玉もSUDOKUもMade in Japan。早く、コロナが収束し、自由に行き来できる世の中になってほしいなと切望しながら、今原稿を書いております。



森原 弘昌

「この人訪ねて」立石泰之さんを読んで 花火師三代目である、ロータリアンの立石泰之さんのお話に感銘を受けました。立石さんの所属されているクラブは会員13名。この規模のクラブは予想以上に忙しいことは想像でき、立石さんご自身も、会長のほかに幹事2度、委員長、RYLA地区担当委員など歴任されてきたとのこと。その立石さん曰く、花火を打ち上げてほぼ98%はうまくいくが、ごく少しかたお客さんのイメージと食い違ったりしてイマイチという事があるという。花火の世界は恐らく立石泰之さんにしかわからない話だと思いますが、お客様のニーズも、2%のズレもわかる感性。恐らくロータリーの活動もこのようなセンスで活動されているんだろうと想像します。不確実性の高まる未来、自身の事業、その中でのロータリー活動、この記事を読んで刺激を頂いたことに感謝したいと思います。

他クラブ休会情報

| | |
|----------|--------------|
| 3/25 (木) | 広島安佐RC |
| 3/26 (金) | 広島城南RC |
| 3/29 (月) | 広島廿日市RC |
| 3/30 (火) | 広島西南RC |
| 3/31 (水) | 広島東RC・広島陵北RC |

お悔やみ申し上げます

1997-98年度RI第2710地区ガバナー 防府RC南園 義一氏が、3月12日(金)に逝去されましたのでお知らせいたします。(享年93歳)